






# 新型コロナウイルス感染症 「警戒ステージ2」へ

道は、新規感染者数の増加が続いていることなどから、令和2年10月28日付けで新型コロナウイルス感染症の警戒ステージをステージ1からステージ2に移行し、11月10日までの「集中対策期間」を設けました。

警戒ステージ2とは、感染拡大を早期に抑え込み、社会経済活動との両立を進めるための重要なステージとしていきます。施策として、全道域で危機感や感染防止意識を高めつつ、道民等に対して特措法に基づく協力要請を行うとともに、道では、普及啓発等の感染拡大防止対策のさらなる強化を実施することとしています。

町民の皆様には、道が示している「警戒ステージ2」への移行に伴う集中的に取り組む施策の要請により、次のとおりご協力をお願いします。

## 感染リスクを高めやすい場面

- ① 飲酒を伴う場面  お酒が進んで感染防止のガードが下がってしまう
- ② 仕事後や休憩時間  ホットして、マスクを外して会話してしまう
- ③ 集団生活  常に行動を共にしているため広がりやすい
- ④ 激しい呼吸を伴う運動  換気の悪い閉鎖空間ではウイルスが滞留しやすい
- ⑤ 屋外での活動の前後  車での移動や食事中などに三密が生じやすい

■発熱や咳があるなど体調が悪い場合に外出を控えましょう。

(例) 発熱や倦怠感、咳、のどの痛み、味覚・嗅覚の異常、筋肉関節の痛み、吐き気がある場合など

■飲酒を伴う場面などにおける感染リスクを回避する行動を実践しましょう。

次のような場面において「マスクを着用する」「人との距離を取る」「大声を控える」などにより、感染リスクを回避

■マスクの着用など高齢者、基礎疾患を有する方等と接する場合の慎重な行動を実践しましょう。

(例) 高齢者、基礎疾患を有する方等と接する場合には、「マスクを着用する」「距離を取る」などにより感染リスクの回避

■テレワークの推進や時差出勤などのさらなる活用をしましょう。

■国の接触確認アプリ(COCoA)や道のコロナ通知システムのさらなる活用をしましょう。

町民の皆様には、警戒ステージを上げないためにも、これらの実践のほか、「密接・密閉・密集」の3つの密を避け、引き続き、咳エチケットやマスクの着用、手洗いの励行など北海道スタイルの徹底に努めていただきますようご協力をお願いします。

関危機対策室 ☎42・4811

広報  
えんがる

瓦版

2020年(令和2年)

11月2日(月)

発行：遠軽町役場  
総務部企画課

電話 42 - 4818  
FAX 42 - 3688

## 消防職員の新型コロナウイルス感染症の罹患について

道は10月27日、オホーツク管内において新型コロナウイルスに関連した感染症の患者を確認したと発表しました。

その後、遠軽地区広域組合では、患者は同組合消防署に勤務する20代の男性消防職員であると発表しました。罹患した職員は、10月19日から24日まで週休などを利用し、札幌市に滞在していました。22日から咳症状が出現し、24日に道が発表した道内患者の濃厚接触者に該当したことから、PCR検査を受けた結果、陽性と確認されました。一部報道では、「札幌ススキノの居酒屋で会食に参加」とありましたが、事実ではありません。

所管保健所は、罹患した職員が札幌市からの帰宅後も勤務をしていないことから、職場における濃厚接触者はいないと判断しており、消防署業務は通常どおり行っています。

現在、罹患した職員はオホーツク管内の医療機関に入院中ですが、軽症であり、会話もできる状態です。海外渡航歴はなく、行動歴及び濃厚接触者について、道において調査中です。

関遠軽地区広域組合消防署警備課 ☎42 - 2050

## ■特定施設継続支援金

新型コロナウイルス感染症の流行により、経済的に大きな影響を受けている施設の事業継続を支援するため、支援金を支給しています。

※北海道の緊急事態宣言措置以前に開業しており、営業実態がある事業者が対象となります。

※複数の施設を有する事業者については、その施設数に応じて支給します。


対象施設の区分	支給額
飲食店営業事業者等に酒類を卸売りする事業者	30万円
飲食店営業を営む事業者	10万円

### 申請受付期間

令和2年9月23日(水)から  
令和3年1月29日(金)まで



ホームページ検索

遠軽町  検索 

関商工観光課 ☎42 - 4819

コロナに  
負けるな!